資　料

１．障害者（児）実態調査調査票

※添付の新音声コードは読み取り不可

障害者（児）実態調査

ご協力のお願い

区民の皆さまにおかれましては、日頃から区政にご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、この度、世田谷区では、平成27年度からの新たなノーマライゼーションプラン（障害者計画）・障害福祉計画の策定に向け、実態調査を実施することになりました。

本調査にあたっては、区内にお住まいで障害等がある方の中から、無作為に抽出させていただき、無記名で実施いたします。

調査結果はすべて統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。

また、世田谷区個人情報保護条例に基づき、秘密の保持には万全を尽くすとともに、調査の目的以外には使用いたしませんので、あなた様にご迷惑をおかけすることはありません。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成26年1月

世田谷区

【ご記入にあたってのお願い】

1. 調査には、あて名の方（ご本人）がお答えください。ただし、**ご本人が回答することが難しい場合は、主に介助をなさっている方やご家族の方が、ご本人の立場に立ってお答えください。**
2. **調査票中の「あなた」とは、調査票が送られたあて名の方を指します。**
3. 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。質問ごとに（１つに○）（あてはまるものすべてに○）などの指示がありますので、それにしたがって回答してください。
4. 質問の回答が「その他」である場合は、具体的な内容を（　）内に記入してください。
   また、ご意見や数字などを直接ご記入いただく質問もあります。
5. 回答は、最初から１問ずつお答えください。中には一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合には矢印（→）や説明にしたがって回答してください。
6. この調査票の記入にあたっては、**平成26年1月1日現在の状況**でお答えください。
7. ご記入がすみましたら、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、
   2月17日（月）までにお近くのポストにご投函ください。
8. 記入上の不明な点、調査についてのお問い合わせは下記までお願いします。

【お問い合わせ】せたがやコール

電話 03（5432）3333　FAX 03（5432）3100

この調査に回答した方と、ご本人との関係をうかがいます。（１つに○）

1. あなた（ご本人）
2. 配偶者
3. 父母
4. 子（子の配偶者を含む）
5. 兄弟姉妹
6. その他（　　）

最初に、あなたのことについておたずねします

問１　あなたの性別をお答えください。（１つに○）

1. 男性
2. 女性

問２　あなたの年齢をお答えください。（数字を記入）

満（　　）歳

問３　あなたは、どなたと一緒にお住まいですか。（あてはまるものすべてに○）

1. ひとり暮らし（→問４へ進む）
2. 配偶者
3. 父
4. 母
5. 子（子の配偶者を含む）
6. 兄弟姉妹
7. 祖父母
8. その他（　　）

《問３で「２」～「８」のいずれかをお答えの方におたずねします》

問３－１　あなたと同居しているご家族は、あなたを含め合計で何人ですか。（数字を記入）

（　　）人

問４　あなたの障害は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 視覚障害
2. 聴覚・平衡機能障害
3. 音声・言語・そしゃく機能障害
4. 肢体不自由
   （上肢・下肢・体幹・移動機能障害等）
5. 内部障害
   （心臓、腎臓、呼吸器、膀胱、直腸、小腸、免疫機能）
6. 知的障害
7. 重度重複障害
8. 精神障害
9. 高次脳機能障害
10. 難病（特定疾患）
11. その他（　　）

問５　あなたが、現在お持ちの手帳の等級は何級または何度ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 身体障害者手帳　（１級　２級　３級　４級　５級　６級）
2. 愛の手帳　（１度　２度　３度　４度）
3. 精神障害者保健福祉手帳　（１級　２級　３級）
4. 手帳に所持していない

《問４で「10」とお答えの方におたずねします》

問６　あなたの難病（特定疾病）は何ですか。
（この調査票の巻末　資料（P．18）【１．東京都難病医療費等助成制度の対象疾患一覧】の中から選んで、疾病番号または疾病名を記入）

疾病番号（　　）または疾病名（　　）

問７　主な障害が発生したのは、あなたが何歳のときですか。（１つに○）

１．出生前または出生後　２．（　　）歳　　３．わからない

問８　あなたの障害者総合支援法での障害程度区分は次のどれですか。（１つに○）

１．区分１　２．区分２　３．区分３　４．区分４
５．区分５　６．区分６　７．認定を受けていない（認定を受けていない児童を含む）

《介護保険を受けている方におたずねします》

問９　あなたの介護保険制度の要介護度は次のどれですか。（１つに○）

１．要支援１　２．要支援２　３．要介護１　４．要介護２
５．要介護３　６．要介護４　７．要介護５

日常生活に関することについておたずねします

問10　あなたは、次の項目について一人でできることができますか。（それぞれ１つに○）
補装具や特別な技術、用具等を使用してできる場合も、「できる」とします。

	一人でできる	時間をかければ一人でできる	一人ではできない	
			部分的に手助けが必要	いつも手助けが必要
ア食事	1	2	3	4
イ食事づくりや後かたづけ	1	2	3	4
ウ着替え・身だしなみ	1	2	3	4
エ入浴	1	2	3	4
オトイレ	1	2	3	4
カ居室の移動	1	2	3	4
キ外出	1	2	3	4
ク日常の買い物	1	2	3	4
ケ掃除	1	2	3	4
コ洗濯	1	2	3	4
サ服薬の管理	1	2	3	4
シお金の管理	1	2	3	4
ス災害や緊急などのときの避難	1		3	4
セ人とのコミュニケーション	1		3	4

問11　あなたは、意思の伝達をはかる場合、特別な技術や用具を使っていますか。（あてはまるものすべてに○）

1．使っていない
2．口話・手話
3．補聴器や人工内耳等の補聴機器
4．筆談・要約筆記
5．文字盤
6．点字
7．パソコン（電子メール等）
8．携帯電話・スマートフォン・タブレット
9．携帯用会話補助装置・発声補助器
10．その他（　　）

介助の状況についておたずねします

問12　あなたは、何らかの介助を受けていますか。（１つに○）

１．受けている（→問12-1へ）　２．受けていない（→問14へ）

《問12で「１．受けている」とお答えの方におたずねします》

問12-1　介助が必要なのは、１週間のうち何日ぐらいですか。（１つに○）

１．週に１日以下　２．週に２～３日　３．週に４～６日　４．毎日

問12-2　あなたが介助を受けている時間は、平均すると１日何時間くらいですか。（数字を記入）

１日に、約（　　）時間くらい

問13　あなたを主に介助しているのはどなたですか。（１つに○）
また、その他に介助しているのはどなたですか。（あてはまるものすべてに○）

ア．主な介助者（１つに○）		イ．他の介助者（あてはまるものすべてに○）
１．親（父・母）	７．近隣の人・友人	１．家族
２．配偶者（夫・妻）	８．ホームヘルパー	２．ホームヘルパー
３．子（子の配偶者を含む）	９．ボランティア	３．ボランティア
４．祖父母	10．施設・病院等の専門介助者	４．その他（　　）
５．兄弟姉妹	11．その他（　　）	
６．その他の親族		

《問13-1～6は、問13のア．主な介助者で「1」～「7」とお答えの方におたずねします》

問13-1　主な介助者の方の年齢を記入してください。（数字を記入）

（　　）歳

問13-2　主な介助者の方が介助している１日の平均的な介助時間を記入してください。（数字を記入）

１日に、約（　　）時間くらい

問13-3　主な介助者の方の健康状態はいかがですか。（1つに○）

1．健康である
2．健康とは言いがたいが、介助に支障はない
3．病気があり、介助に支障がある

問13-4　主な介助者の方は仕事をしていますか。（1つに○）

1．フルタイムで仕事している
2．パート・アルバイトをしている
3．していない

問13-5　主な介助者の方は、介助にあたってどのような不安や悩みを抱えていますか。（5つまで○）

1．介助・支援の方法がわからない
2．自分の時間が持てない（余暇・外出・休養等）
3．仕事に専念できない
4．身体的な負担が大きい
5．精神的な負担が大きい
6．睡眠が不足している
7．経済的な負担が大きい
8．他にも介助の必要な家族・親族がいる
9．近所の人との関係づくり
10．何かあったときに相談できる人がいない
11．何かあったときに介助を頼める人（施設）がない
12．介助者どうしのつながり・交流がない
13．介助者自身の高齢化が進んでいる
14．その他（　　）
15．特にない

問13-6　主な介助者の方は、あて名のご本人が希望する暮らしを実現するためには、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1．ホームヘルプサービスの充実
2．入所施設の整備
3．グループホームの整備
4．ショートステイの整備
5．住宅改造等（バリアフリー化）の補助
6．住まいに関する相談や支援の充実
7．サービスの情報提供の充実
8．高齢の人の権利擁護への配慮
9．財産管理や見守り等の支援
10．相談支援の充実
11．医療やリハビリテーションの充実
12．訪問支援の充実
13．段差や道路などのバリアフリー化
14．自立生活のための訓練・指導
15．働くための訓練・就労に向けた支援
16．働く場所の確保
17．仕事を継続するための相談や支援
18．防犯・災害時の支援
19．その他（　　）
20．特にない

健康と医療についておたずねします

問14　あなたは、現在、医師の治療を受けていますか。（あてはまるものすべてに○）

1．定期的に通院している
2．ときどき通院している
3．自宅で訪問看護や往診を受けている
4．入院している
5．特に治療はしていない
6．その他（　　）

問15　あなたには、継続的に治療を受けたり、健康や障害等について相談できる「かかりつけ医療機関」がありますか。（1つに○）

1．ある（→問15-1へ）　　2．ない（→問16へ）

《問15で「1．ある」とお答えの方におたずねします》

問15-1　どのような医療機関ですか。（あてはまるものすべてに○をし、受診科をご記入ください）

1．区内の診療所や医院　（受診科：　　）
2．区内の総合病院や大学病院　（受診科：　　）
3．区外の診療所や医院　（受診科：　　）
4．区外の総合病院や大学病院　（受診科：　　）

問16　あなたは、在宅における医療的な支援を受けていますか。（あてはまるものすべてに○）

1．受けていない
2．経管栄養（経管チューブ・胃ろう・腸ろう）
3．吸引（口腔内・エアウェイ内・気管内）
4．褥瘡管理
5．エアウェイの管理
6．導尿
7．気管切開の管理等
8．胃ろう・腸ろう部の管理等
9．定期の輸液投入
10．人工呼吸器の作動状況の管理および緊急時の連絡等
11．その他（　　）

問17　あなたは、過去1年間に健康診断を受けましたか。（1つに○）

1．受けていない
2．区民健診・歯周疾患検診を受けた（区の施設で受診）
3．特定健診・後期健診等を受けた（区内医療機関等で受診）
4．その他の健康診断を受けた（区外医療機関等で受診）
5．就学時健診や学校での健康診断を受けた

問18　あなたは、自分の健康や医療などについて困っていることや、不安を感じることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

1．障害が重度化したり範囲が拡大している
2．健康管理や薬の管理が難しい
3．近所にみてくれる医師がいない
4．専門的な医療機関が近くにない
5．通院の付き添いをしてくれる人がいない
6．医師等とのコミュニケーションがうまくとれない
7．診療を断られる
8．往診を頼める医師がいない
9．歯科診療を受けられない
10．定期的に健康診断を受けられない
11．障害に応じた必要な治療が受けられない
12．受診手続きや薬剤などへの配慮が不十分
13．医療費の負担が大きい
14．入院のとき付き添いや世話を頼いられる
15．訪問看護などの、在宅サービスが不十分
16．医療機器がバリアフリー化されていない
17．その他（　　）
18．特に困っていることや不安はない

あなたの住まいや暮らし方についておたずねします

問19　あなたの現在のお住まいは次のどれですか。（1つに○）

1．持ち家	5．グループホーム・ケアホーム（生活寮を含む）
2．民間賃貸住宅	6．入所施設
3．都営住宅・区営住宅	7．その他（　　　）
4．社宅・公務員住宅	

問20　あなたは、どのような暮らしをしたいと思っていますか。あなたが18歳未満の場合は、18歳以降のことを想定してお答えください。（1つに○）

1．家族と暮らしたい	4．施設で暮らしたい
2．ひとりで暮らしたい	5．その他（　　　）
3．グループホーム等で仲間と暮らしたい	6．わからない

問21　あなたが希望する暮らしを実現するためには、どのようなことが必要だと思いますか。（5つまで○）

1．ホームヘルプサービスの充実	11．医療やリハビリテーションの充実
2．入所施設の整備	12．移動支援の充実
3．グループホームの整備	13．駅や道路などのバリアフリー化
4．ショートステイの整備	14．自立生活のための訓練・指導
5．住宅改造等（バリアフリー化）の補助	15．働くための訓練・就労に向けた支援
6．住まいに関する相談や支援の充実	16．働く場所の確保
7．サービスの情報提供の充実	17．仕事を継続するための相談や支援
8．周りの人の障害への理解	18．防犯・災害時の支援
9．財産管理や見守り等の支援	19．その他（　　　）
10．相談支援の充実	20．特にない

問22　あなたが支払っている家賃（住宅ローンを含む）は1か月どのくらいですか。（1つに○）

1．0円（無い）	4．月に10万円～15万円未満
2．月に5万円未満	5．月に15万円以上
3．月に5万円～10万円未満	6．家族・親族が支払っている

問23　あなたお一人の1か月の平均収入（税込み）はどのくらいですか。（1つに○）
※ご本人が18歳未満の場合は、世帯の1か月の平均収入をお答えください。
※就労による収入や作業所の収入のほか、年金・手当による収入等を含みます。
※ボーナスは月額に直して、含めて計算してください。

1．収入はない（→問24へ）		
2．月に1万円未満	5．月に5～10万円未満	8．月に20～30万円未満
3．月に1～3万円未満	6．月に10～15万円未満	9．月に30万円以上
4．月に3～5万円未満	7．月に15～20万円未満	10．わからない

7

《問23で「2」～「9」のいずれかをお答えの方におたずねします》

問23-1　あなたの収入の種類はどれですか。（あてはまるものすべてに○）
18歳未満の場合は、「8．世帯の収入」に○をつけてください。

1．働いて得た収入（給料・工賃・事業収入）	5．別居の家族からの支援
2．年金	6．生活保護
3．手当	7．その他（　　　）
4．財産収入（地代・家賃・使用料等の収入）	8．世帯の収入

社会参加や日中活動についておたずねします

問24　あなたは、平日の昼間、主にどのような活動をしていますか。（1つに○）

1．通園・通学している（→問25へ）	3．施設等に通所している（→問27へ）
2．仕事をしている（福祉的就労等も含む）（→問26へ）	4．主に自宅にいる（→問27へ）

《問24で「1．通園・通学している」とお答えの方におたずねします》

問25　現在、あなたが通園・通学しているところはどこですか。（あてはまるものすべてに○）

1．通所施設（療育施設）	8．通級指導学級（小・中学校）
2．保育園・幼稚園	9．高等学校（全日制）
3．特別支援学校幼稚部	10．高等学校（定時制を含むその他の形態）
4．特別支援学校小・中学部	11．職業訓練校
5．特別支援学校高等部	12．専門学校・専修学校
6．普通学級（小・中学校）	13．大学・短期大学
7．特別支援学級（小・中学校）	14．その他（　　　）

問25-1　通園・通学をする上で、困っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

1．通園・通学先が遠い	5．職員・教員の理解が不足
2．通園・通学の付き添いの確保	6．希望する学級に入れない
3．トイレ等の設備が不十分	7．その他（　　　）
4．校内・園内での介助が不十分	8．特にない

問25-2　今後、どのような進路を希望しますか。現在通っている学校・園の卒業後の進路をお答えください。（1つに○）

1．進学したい	4．障害者の施設に通所したい
2．在宅生活をしたい	5．障害者の施設に入所したい
3．働きたい	6．その他（　　　）

《10ページの問28へ》

8

《問24で「2．仕事をしている」とお答えの方におたずねします》

問26　あなたはどのように働いていますか。（1つに○）

1．福祉作業所等
2．自営業またはその手伝い
3．正社員
4．契約社員
5．派遣社員
6．パート・アルバイト
7．在宅勤務
8．内職
9．その他（　　）

問26-1　最近1か月の間に働いた日数と、1日あたりの就業時間はどのくらいですか。（数字を記入）

①1か月の間に働いた日数（　　）日　②1日あたりの就業時間（　　）時間

問26-2　1か月の間に働きたい日数と、1日あたりの希望する就業時間はどのくらいですか。（数字を記入）

①1か月あたりの希望日数（　　）日　②1日あたりの希望時間（　　）時間

問26-3　現在の仕事について、どのような悩みや不満がありますか。（あてはまるものすべてに○）

1．仕事の内容が障害の程度にあっていない
2．労働時間や日数に不満がある
3．賃金や待遇面で不満がある
4．職場の障害に対する理解が不足している
5．職場の人間関係がうまくいかない
6．通勤が大変である
7．トイレなどの職場の設備が不十分
8．周囲の目が気になる
9．周囲の人の手助けが得られない
10．自分の考えや思ったことが伝えられない
11．相談できる人がいない
12．その他（　　）
13．特に悩みや不満はない

《10ページの問28へ》

《問24で「3．施設等に通所している」「4．主に自宅にいる」とお答えの方におたずねします》

問27　あなたは、今後、働きたいですか。（1つに○）

1．働きたい（→問27-1へ）　2．働きたくない（→問28）

《問27で「1．働きたい」とお答えの方におたずねします》

問27-1　どのような働き方をしたいですか。（1つに○）

1．福祉作業所等
2．自営業またはその手伝い
3．正社員
4．契約社員
5．派遣社員
6．パート・アルバイト
7．在宅勤務
8．内職
9．その他（　　）
10．わからない

問27-2　どのような仕事を希望していますか。（1つに○）

1．事務の仕事
2．販売・接客の仕事
3．製造の仕事
4．パソコンを使った仕事
5．医療・福祉の仕事
6．教育関係の仕事
7．企画の仕分けや商品管理の仕事
8．清掃の仕事
9．その他（　　）
10．わからない

《全員の方におたずねします》

問28　障害者が働くために必要なことはどんなことだと思いますか。（3つまで○）

1．働くのに必要な技術や知識等の習得
2．仕事に関する相談・必要な情報の提供
3．仕事を継続するための支援（カウンセリングや相談・家族支援）
4．定期的な職場訪問による支援
5．働く障害者の仲間づくりの場
6．勤務先の理解（社員の理解や業務面の配慮）
7．移動のための支援
8．希望する勤務形態・時間を選べること
9．余暇に交流の機会があること
10．自分の仕事の適性などの評価
11．その他（　　）
12．特にない

その他の日中活動についておたずねします

問29　あなたは、ここ2～3か月の間、次のような外出をどのくらいしましたか。（それぞれ1つに○）

① レジャー、趣味、会食など、余暇やつき合いの外出	② 買い物、通勤・通学、通院・通所など、日常の生活に必要な外出
1．ほぼ毎日　4．1か月に数回	1．ほぼ毎日　4．1か月に数回
2．週3～6日程度　5．ほとんどしない	2．週3～6日程度　5．ほとんどしない
3．週1～2日程度	3．週1～2日程度

問30　あなたが外出するときに、困ったり、不便に思うのはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

1．電車、バス、タクシー等の乗降り利用
2．歩道、道路、出入口の段差
3．階段の昇り降り（エレベーターが少ない）
4．手すりがない
5．床上の障害物
6．障害者用トイレが少ない（使いにくい）
7．標識や表示、案内がわかりにくい
8．点字誘導ブロックや音入用信号が少ない
9．福祉移動サービスが利用しにくい
10．移動介助がない
11．歩道がせまい・あぶない
12．移動にお金がかかる
13．介助者がいない
14．外出する場所がない
15．周囲の人が理解してくれない
16．その他（　　）
17．外出しない（できない）
18．特にない

問31　これまでに取り組んだことのある趣味や学習、スポーツ、社会活動などはありますか。また、今後取り組みたい（取り組み続けたい）ものはありますか。
（①～⑱について取り組んだもの、取り組みたいものそれぞれ１つに○）

趣味、学習、スポーツ、社会活動など	取り組んだことがありますか		取り組みたいですか（取り組み続けたいですか）	
① コンサートや映画、スポーツなどの鑑賞・観戦	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ
② スポーツ活動	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ
③ 旅行	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ
④ 学習や趣味の活動	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ
⑤ ボランティアなどの社会貢献活動	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ
⑥ 地域での交流、自治会などの活動	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ
⑦ 障害者団体などの活動	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ
⑧ パソコンを使った活動	1．はい	2．いいえ	1．はい	2．いいえ

問32　あなたが社会活動、余暇活動に参加するためには、どのような条件が必要だと思いますか。
（３つまで○）

1．活動情報の提供がある
2．友人や仲間がいる
3．身近なところで活動できる
4．外出手段が確保されている
5．介助者がいる
6．適切な指導者やリーダーがいる
7．障害に配慮した施設や設備がある
8．経済的な負担が少ない
9．家族や周囲の人の理解
10．心身の健康状態の維持・向上
11．自分自身の意欲
12．その他（　　）
13．特にない

相談や福祉の情報についておたずねします

問33　あなたは、福祉のサービスに関する情報をどこから（だれから）得ていますか。
（あてはまるものすべてに○）

1．区のおしらせ
2．障害者のしおり
3．区のホームページ
4．通っている特別支援学校
5．民生委員・児童委員
6．身体障害者相談員・知的障害者相談員
7．利用している病院・診療所
8．区の窓口
9．福祉施設の職員やホームヘルプ事業者
10．相談支援事業所
11．社会福祉協議会
12．障害者団体
13．友人や知人、家族
14．新聞やテレビ、雑誌、インターネット
15．その他（　　）
16．特に得ていない

問34　福祉の相談をしたいときに、だれに（どこに）相談しますか。（あてはまるものすべてに○）

1．家族
2．友人や知人
3．学校の先生
4．民生委員・児童委員
5．身体障害者相談員・知的障害者相談員
6．病院・診療所
7．区役所の福祉の窓口
8．利用している施設の職員・グループホームの世話人
9．基幹相談支援センター
10．相談支援事業所
11．ホームヘルパー
12．社会福祉協議会
13．障害者団体
14．あんしんすこやかセンター
15．子ども家庭支援センター
16．その他（　　）
17．相談しない

問35　あなたがふだんの生活で困ったり、不安に思ったりして、相談したいと思っていることはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

1．治療・訓練のこと
2．仕事や収入・生活費のこと
3．日常会話・コミュニケーションのこと
4．学習活動や趣味の活動など
5．友人関係、近所づきあい
6．将来の生活のこと
7．外出・買い物など
8．保健・医療サービスに関すること
9．住宅・生活の場所のこと
10．福祉サービスに関すること
11．学習・学校生活のこと
12．交通機関の利用に関すること
13．金銭管理・契約などのこと
14．身体・健康のこと
15．結婚、性、恋愛などに関すること
16．親や介助者の高齢化のこと
17．その他（　　）
18．特にない